Creative Enzymes®

アスパラギニル-tRNA合成酵素（グルタミン加水分解型）

Cat. No. EXWM-5809

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	この反□は、アスパラギニル-tRNAを生成するための二反□系の一部であり、アスパラギン合成のための特定の酵素を欠くデイノコッカス・ラジオデュランスや他の生物に見られます。最初のステップでは、非選□的リガーゼ（EC 6.1.1.23、アスパラギン酸-tRNAAsnリガーゼ）がtRNAAsnをアスパラギン酸で誤充電し、Asp-tRNAAsnが形成されます。アスパラギニル-tRNAAsnは、現在の酵素がそれをアスパラギニル-tRNAAsnに□換するまで、タンパク質合成には使用されません（アスパラギニル-tRNAAspはこの反□の基質ではありません）。アンモニアまたはアスパラギンは、好ましい基質であるグルタミンの代わりに使用できます。
別名	Asp-AdT; Asp-tRNAAsn アミドトランスフェラーゼ; アスパラギル-tRNAAsn アミドトランスフェラーゼ; Asn-tRNAAsn:L-グルタミン アミドリガーゼ (ADP形成); アスパラギル-tRNAAsn:L-グルタミン アミドリガーゼ (ADP形成)

製品情報

形態	液体または凍結乾燥粉末
EC番号	EC 6.3.5.6
CAS登□番号	37211-76-0
反□	ATP + L-アスパルチル-tRNAAsn + L-グルタミン + H2O = ADP + リン酸 + L-アスパラギニル-tRNAAsn + L-グルタミン酸
備考	このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5□9週間です。ご要望に□じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法	短期間は +4 ℃ で保管してください。長期間保管する場合は -20 ℃~-80 ℃ で保管してください。